

えぐね

※えぐねは、日本三大散居村の地、胆沢扇状地の屋敷の北西側に杉・栗・桐などの木を森のように植えて、冬の季節風から屋敷を守る防風林である。杉は建築材に、落葉は燃料や肥料などにも使われた。冬は温かく、夏は涼しく、緑豊かで快適な住環境を形づくるとともに、日本の原風景を代表する豊潤な景観を生み出している。

☆☆朝学習の10分間は☆☆

三本の柱で充実を図っていきます



4月15日(月)に行われた全校道徳は、渡辺政江先生の詩の朗読から始まりました。

あなたが眠りにつくのを見るのが
最後だとわかっていたら
わたしは もっとちゃんとカバーをかけて
神様にその魂を守ってくださるよう
祈っただろう
あなたがドアを出て行くのを見るのが
最後だとわかっていたら
わたしは あなたを抱きしめて キスをして
そしてまたもう一度呼び寄せて
抱きしめただろう
あなたが喜びに満ちた声をあげるのを聞くのが
最後だとわかっていたら
わたしは その一部始終をビデオにとって
毎日繰り返し見ただろう
あなたは言わなくても
分かってくれていたかもしれないけれど
最後だとわかっていたら
一言だけでもいい・・・「あなたを愛してる」と
わたしは 伝えただろう
たしかにいつも明日はやってくる
でももしそれがわたしの勘違いで
今日で全てが終わるのだとしたら、
わたしは 今日
どんなにあなたを愛しているか 伝えたい・・・以

この詩は、「最後だとわかっていたら」という題で、アメリカ人の女性が10歳の息子を亡くし、その悲しみの思いを綴った詩です。ところが、この詩が9.11同時多発テロの追悼集会で朗読されると大きな反響を呼び、瞬く間に世界中に拡散していきました。私も何度か生徒たちに紹介してきた詩です。

この詩が再び脚光を浴びたのは、東日本大震災直後のことでした。想いをきちんと言葉や行動にして伝えることは、いつの世も大切なことです。でも最後だとわかっていることはまずないのだから人は後悔する。この詩は少しでも後悔を減らせるよう、悔いのない毎を送れるよう、大切な人に想いを伝えることの大切さを私たちに教えてくれています。

さて、改めて読書の話をして。本は、言葉を磨き、自分の行動を見直す機会を与えてくれます。朝読書の時間はたったの10分間です。でも、それを100日続けたら1000分(約17時間)になります。朝の10分は黄金の10分に例えられます。朝の好ましい習慣が一日のリズムを整え、その継続がより充実した日々を形作る原動力となります。今手にしている、またはこれから手にする本が、自分を見つめ直す機会を演出することになるかもしれません。

朝学習では、読書の他に視写と新聞のスクラップにも取り組みます。視写は、古典や名文名詩と言われている文章をじっくりと読み、それを書き取る作業となります。意味を考えながら、文節ごとに正確に写し取ることで、集中力を高める効果が期待されます。

新聞のスクラップは、新聞を読む習慣をつけ、社会や地域への関心を高めるきっかけとなります。右の例のように、テーマ性を持ってまとめみると、より充実した活動となるでしょう。



早くも体育祭モードに突入です



昼休み、職員室からふと外を眺めると、長縄跳びの練習に励む姿がたくさん見られます。体育祭に向けての取り組みでしょうか。9連休明けの6日後が体育祭となれば、残された時間は確かにあまりありません。1年生が最初大変なのは、小学校と違って様々な活動が分刻みで生まれ、かつ諸々のスキマをぬって行われることが多いところなのではないかと思えます。よって、物事の段取りが悪いと全てのことが後手に回ってしまい、その活動にすんなりと入りそびれてしまうことにもなりかねません。同じく全校道徳の中で、井上先生からフォーサイトの活用の仕方についてお話がありました。このノートを使う目的は、ズバリ、次の3つのことをできるようになることにあります。

Plan=計画

Do=実行

See=振り返り

※PとDはまめにするけど、おろそかになりがちなのがSなのではないでしょうか。授業でも、振り返りの時間をしっかりと確保していきます。

いずれも社会人になって、実際に仕事をするようになると日々必要となってくる大切な作業となります。中学校段階でこれをしっかりとやっていると、自分の足りない部分を自覚できたり、自己の成長を客観的に実感できるようになったりするので、学校生活により前向きに取り組むことができるようになります。是非毎日しっかりと記入し、担任の先生に出してほしいと思います。お家でも、たまに手に取って見てあげてください。もちろんお子さんがOKであれば話しですが、うまくいけば親子の会話の機会を作るいいきっかけになるかもしれません。



生徒の活躍が続々届いています



4月14日、一関市で行われた春季陸上大会に参加し、3名の選手が見事上位入賞を果たしました。惜しくも入賞ならなかった人も、冬場のトレーニングの成果を十二分に発揮し、好記録がたくさん出た大会となりました。そして今週末はいよいよ盛岡市内一周継走です。昨日初めて練習の様子を見ましたが、男女ともいい練習ができていて、今年も好成績が期待できそうです。

やるべきことをやった上で大切になってくるのが、本番に向けてのコンディション作りとなります。最近またインフルエンザが流行の兆しを見せており、本校でも罹患が出てきています。予防接種をしていたとしても、かなり時間がたち、そろそろ免疫が切れてくるころです。上手に疲労感を抜いていながら、しっかりと本番に備えてほしいと思います。一周継走の競技日程は以下の通りです。

8:30	開会式
9:05	女子競技開始
10:25	男子競技開始
13:00	閉会式



当日大会会場周辺は、大混雑が予想されます。応援の際は、余裕を見てお出かけください。

1年生の仮入部が始まりました

部員獲得のため、2、3年生もかなり気合いが入っているようです。部活動は、中学校生活の中でも多くのウェイトを占める大切な活動です。先にお示ししている部活動基本方針に則り、学業と家庭生活の時間確保に努めながら、限られた時間をより有効に使い、中身を一層充実させた活動となるよう、父母会やスポ少活動との確かな連携の元で指導に努めて参ります。引き続きご支援のほどよろしくお願い致します。